

第 22 回自然公園研究会 開催のご案内

テーマ：公益性と持続可能性を考える：山小屋・避難小屋の課題と展望

近年、山岳地における山小屋や避難小屋は、宿泊施設としての役割にとどまらず、遭難防止、環境保全、登山道整備など多様な公益的機能を担っています。しかし、登山人口の減少、経営難、気候変動による影響など、これらの機能を維持するための課題は深刻化しています。今回の研究会では、国内外の事例を踏まえ、山小屋・避難小屋の公益性を再評価し、持続可能な運営モデルや制度改善の方向性を議論します。

日時： 2026 年 3 月 23 日（月）14:00～17:30

会場： 日本交通公社ビル（<https://www.jtb.or.jp/about/map/>） ※会場定員 30 名（申込先着順）
※別途、オンライン配信（視聴のみ・事前登録制）を予定しています。

プログラム：

14：00	開会
14：00～14：05 【5分】	趣旨説明 愛甲 哲也 氏（北海道大学大学院農学研究院 教授）
14：05～14：35 【30分】	発表1：国立公園における山小屋の課題（仮） 藤田 和也 氏（環境省自然環境局国立公園課 公園事業専門官）
14：35～15：05 【30分】	発表2：北アルプスの事例（仮） 山田 直 氏（北アルプス山小屋友交会 会長／横尾山荘 社長）
15：05～15：35 【30分】	発表3：山小屋建築の歴史とその特徴（仮） 奥矢 恵 氏（京都府立大学大学院生命環境科学研究科 教授）
15：35～16：05 【30分】	発表4：ヨーロッパの事例（仮） 吉沢 直 氏（北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院 講師）
16：05～16：15	休憩
16：15～17：30 【75分】	ディスカッション： コーディネーター：愛甲 哲也 氏 パネリスト：藤田 和也 氏 ：山田 直 氏 ：奥矢 恵 氏 ：吉沢 直 氏
17：30	閉会

申込・お問い合わせ：

- 参加を希望される方は、以下フォームからお申込ください。（申し込み〆切：開催日1週間前17時）
フォーム URL <https://forms.gle/HgvCTPvVWd4o9VcU8>
- 現地会場でのご参加受付は先着順になりますので、恐れ入りますがお早めにお申し込みください。
- 現地会場での参加をご希望の方で、お申込み時点で定員に達していた場合は、その旨を事務局よりご連絡させていただきます。



参加申込フォーム

公益財団法人日本交通公社 自然公園研究会事務局 メール：shizen@jtb.or.jp TEL：03-5770-8440

* お預かりした個人情報は、本研究会のご案内等、当財団が定める個人情報の利用目的の範囲内で利用させていただきます。
当財団の個人情報の取扱いについての詳細はホームページ（<http://www.jtb.or.jp/>）をご覧ください